

【訪問看護ステーション 調査票集計】 回答者 6 名

問 1：ケアマネジャーとの連絡・調整について

(1) 要介護（要支援）認定を受けている高齢者について、必要があるとき、担当ケアマネジャーから適切な情報提供が行われていますか？

行われている	ときどき行われている	あまり行われていない	行われていない	無回答
2	2	1	0	1

(2) その際、適切な情報提供等を行っていますか？

行っている	ときどき行っている	あまり行われていない	行われていない	無回答
2	2	1	0	1

(3) 利用者様が退院（転院）される場合、ちとせの介護医療連携の会が配布した『共通情報提供書』をご利用されていますか？

いつも利用している	ときどき利用している	あまり利用していない	利用していない
0	0	4	2

(4) 医療機関における退院前カンファレンスが行われる際には居宅介護支援事業所の介護支援専門員や介護保険施設のスタッフは参加していますか？

いつも参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	参加していない
3	3	0	0

(5) 退院時に利用者・家族は病状について医師や看護師等から十分説明を受けて理解していると感じますか？

理解している	たいてい理解している	あまり理解していない	理解していない
0	5	1	0

(6) 退院時は居宅介護支援事業所や介護保険施設との円滑な連携がとれていますか？

とれている	おおむねとれている	あまりとれていない	とれていない
1	5	0	0

(7) ケアマネジャーや医療機関等の関係機関と連携をする上で、お困りのことはどのようなことですか？（自由記載）

・ 退院するにあたってまたは、退院後の生活に活用できるようなリハビリテーションをしないで退院というケースがある。

（※ 以前に比べるとかなり減ってはいるが）

・ 退院が突然決まり、日程調整が難しいことが多い。

・ 栄養指導などが行われている場合、その必要がある利用者様については栄養士の参加または情報提供がほしい

・ 退院情報が遅い。利用者は来てくれると思っていて電話が入り慌てることある。病院とケアマネジャーで十分に連携を図り対応してほしい。

問2：利用者（患者）様が在宅生活（在宅療養）している時の介護保険事業所等との連携

（1）連携を強化したい職種は？（自由記載）

訪問看護師

（2）（1）の回答理由を教えてください。

訪問看護師

- ・ お互い、当たり前に行っている看護行為は意外とその施設なりの独特のやり方だったりすることが多い

（3）連携強化のために、研修会やケアカフェ（情報交換会）等の機会があれば、参加したいですか？

参加したい	まあまあ参加したい	あまり参加したくない	参加したくない	無回答
3	2	0	0	1

（4）市内の他の機関と相談しやすい関係づくりはできていますか？

できている	まあまあできている	あまりできていない	できていない	無回答
1	4	0	0	1

問3：在宅療養について

（3）在宅療養や在宅での看取りについて、課題と考えるものはどのようなことですか？

問4：急変時の対応について

（1）急変時の対応について、ケアマネジャーと情報共有・連携ができていますか？

できている	まあまあできている	あまりできていない	できていない
1	5	0	0

（2）在宅生活されている患者様の夜間や休日の急変時について課題と感ずることはどのようなことですか？（自由記載）

- ・ 千歳市内の救急体制（かなり良くなったけど）
- ・ 電話がつながらなかったため、翌朝か日曜日などの休み明けに電話。独居または家族支援を受けられない方の救急搬送時に同行を依頼されることがあり、負担は大きい
- ・ 訪問看護指示書内への対応の記載がない場合が多い（特にクリニック）
- ・ 利用開始当初はかなり意識して関わるが、長い付き合いになるうちに変化がないと確認する機会を作らなくなる。

（3）担当ケアマネジャーがいる患者様の病状が急変した際に、対応に苦慮したことはありますか？

ある	ときどきある	あまりない	ない	無回答
0	1	2	2	1

（4）（3）で「ある」と回答された方はどのようなことで苦慮しましたか？

(5) 現在の急変時の医療体制で課題と感ずることはどのようなことですか？

- ・ かかりつけ病院、クリニックに救急搬送できるシステムだといいなと思ひます。
- ・ 担当ケアマネジャーとすぐに連絡がとれないことがある。
- ・ かかりつけ病院でも救急の診察を受けてくれず、当番病院に回されてしまう。